

平成14年度小学校 Joyful 英語学習実践事例

小学校名	美濃地区小学校	対象学年	4年	実施時期	5月
題材名	あいさつ 気分の言い方				
主な表現 補助資料	Hello! How are you? I have (a) ~. えいごリアンのビデオ・CD-ROM、気分を表す絵カード				
本時の 目標	英語でのあいさつのやりとりを通して、相手の気分を知り、それに対しての自分の 思いを相手に伝えることができる。				
学 習 活 動	教師の指導・援助	留 意 点			
<p>1 Greeting Hello, ~.</p> <p>2 Song Time “Hello song,” “Seven steps” を歌う</p> <p>3 Video Time ・えいごリアンのビデオ(「みなさんこんにちは、ご機嫌いかが」約5分)を見る。 ・A:How are you? B:I'm tired. A:Oh,・・・(椅子を用意)といったやり取りを見て、前時の活動を思い出す。</p> <p>【課題】お互いの気分を伝え合おう</p> <p>4 Exercise Time ・気分を表す表現を練習する。</p> <p>Game Time (1) “How are you?” ゲーム ・教室内を自由に歩き回り、出会った者同士で対話する。 A:How are you? B:I'm ~. (配付された絵カードの気分を答える) A:I have (a) ~. Here you are. (相手の答えに合わせて絵カードを相手に渡す。) B:Thank you.</p> <p>(2) えいごリアンの CD-ROM を使い全員でゲームを行う。</p> <p>Challenge Time ・予め決まっている答えではなく、今の自分の気分について答える。 A:How are you? B:I'm ~. A:I have (a) ~. Here you are. (相手の答えに合わせて絵カードを相手に渡す。) B:Thank you.</p> <p>7 Check Time ・教師の評価を聞く。</p> <p>8 Greeting See you next time.</p>	<p>J・A: 一人一人の答えや表情を確認し、声の大きさや豊かな表情について認める。</p> <p>A: 必要に応じて、ビデオの対話の内容を復唱し、児童に発音練習を促すことで定着を図る。</p> <p>J: 児童の様子を確認し、必要に応じて繰り返しビデオを見せる。</p> <p>A: 正確な発音を示す。</p> <p>J: 一人一人の表現を確認し必要に応じて練習を繰り返す。</p> <p>J・A: TT 形式で対話を提示し、ゲーム内容の理解を図る。</p> <p>J: 対話で大切にすることを確認する。</p> <p>・相手に自分の気分を言葉や表情で正確に伝える。</p> <p>・相手の気分を正確に聞き取り、相手に必要な物を考えて渡す。</p> <p>J・A: 児童一人一人と対話しながら、以下の姿を誉める。</p> <p>J: 相手の目を見て話を聞き適切に物を差し出している姿</p> <p>A: 豊かな表情で自分の気分を表現している姿</p> <p>J: 相手の気分に応じた対応ができることの大切さを確認する。</p>	<p>・身体表現を取り入れて歌うことで児童の意欲の高揚を図る。</p> <p>・ビデオを利用し、気分を表す表現や表情、相手の気分の答えに対して、どんな物を差し出すかについて確認をする。</p> <p><気分の表現> hungry, thirsty, hot, cold, sleepy, tired</p> <p><差し出す物> hamburger, water, fan, sweater, pillow, chair, etc.</p> <p>・気分を表す表現や差し出す物について自信をもって言えるよう十分に発音練習をする。</p> <p>・相手に自分の気分を正確に伝えるだけでなく、表情や相手の目を見て話すことの大切さを確認する。</p> <p>・(1) は への準備段階であるため、気分の表現を予め個別に指定し、対話の流れを理解させることを大切にす。</p> <p>・CD-ROM を用いたゲームで、対話の内容を全員で確認する。</p> <p>・このゲームで学習した対話を用いて、自分の気分について答える。そこで、自分の気分を正確に伝えること、相手の気分を正確に聞き取れることを大切にさせる。</p> <p>・学級のできるだけ多くの仲間と対話できるよう、机列表や学級名簿を一人一人に持たせ、対話内容についてメモを取りながら活動に取り組ませる。</p>			